



既存 RC 造建築物の保存のための新しい概念としての " 水 "

2024 年 9 月 27 日 (金) 19:00 ~ 〈18:45 開場〉 JIA 館 1 階 建築家クラブ +ZOOM 配信有

講師 東京理科大学教授 今本啓一 / 主催 JIA 関東甲信越支部 再生部会

公益社団法人日本建築家協会 (JIA) 関東甲信支部再生部会は、1998 年 7 月に本部保存部会とし設立、2007 年に本部再生部会に改称、2015 年の組織改変で、現在は、関東甲信越支部再生部会として活動しています。2011 年の東日本大震災の際には、文化庁の文化財ドクター派遣の初動を担い、また、東京弁護士会の歴史建造物部会と協働した「既存建築を使い続けるための諸制度見直し研究会」では、建築基準法三条の適用除外に関し、トヨタ財団の助成で冊子「今、ある良い建物をこれからも使い続けていくために」を発行し社会への周知をはかってきました。本部部会時に作成した「未来に残したい 20 世紀の建築」リストは近現代建造物緊急重点調査事業のデータとしても利用されています。建築を使い続けていくことの重要性を JIA 会員に限らず社会へ訴え、より豊かで美しく安全な国土と都市と建築の具現化に貢献することを目指しています。今回は、鉄筋コンクリートの物理的な寿命について学ぶ機会として保存再生には欠かせない内容で、コンクリートの中酸化の最新の研究について知ることができる大変貴重な講演です。是非、JIA 館へおでかけ下さい。〈資料代等 500 円〉

CPD: 2 単位 (申請中) 申込: 参加ご希望の方は下記に登録して事前申し込みをお願いします。開催前に WEB アドレスをお知らせ致します。

<https://peatix.com/event/4125062> 登録がうまくできない方は問合先までご連絡下さい。 問合先: m-kakimoto@mk-ds.jp (柿本)



講師略歴 今本 啓一 (Imamoto Keiichi)

1966 年 9 月米国カリフォルニア州サンフランシスコ生まれ、1990 年 3 月東京理科大学 工学部第一部 建築学科卒業、1992 年 3 月 東京理科大学大学院を修了し、4 月より東急建設に入社、翌年から東急建設技術研究所建築材料研究室で勤務しながら 2000 年工学博士を取得、2001 年 4 月から足利工業大学専任講師に就任。2006 年 4 月に助教授になられた後、2008 年 4 月から母校の東京理科大学准教授に。2014 年 4 月から現職の東京理科大学教授。研究分野は建築構造・材料。

